

アルミスイングアーム、ベアリング脱着についての注意事項

- アルミスイングアームのベアリングの脱着には、ハンドバーナー及びニードルベアリングを外す工具、ニードルベアリング・ボールベアリングを入れる工具が必要です。
- ※冷間でのベアリング脱着は、スイングアームの B/G 圧入部分にキズを付けたり破壊(割れ)の原因になりますので必ず温めてからの作業となります。
『アルミスイングアームを温めてからの作業とは、穴の交差がニードル B/G はφ-0～+0.03
ボール B/G はφ-0.03 の為、アルミを膨張させ脱着を容易な作業を行なう事です。』
よって、冷間で作業を行なえば破壊(割れ)の原因になります。
- ①ベアリングを抜く作業
(写真) ①-②-③-④-⑤-⑥ ドライブチェーン側ニードル B/G も同じ方法にて作業を行います。

- ②ベアリングを入れる作業
- (A) B/G を外した後、必ず脱脂を行います。脱脂後、B/G を入れる部分に少々グリスを付けます
- (B) バーナーにて温めます。
- (C) ニードル B/G を工具に付けます。
- (D) 温めながら軽く叩くか、プレスにてニードル B/G を入れます。
- (E) ↓
- (F) ↓
- (G)-(G-1) ボール B/G を工具に付けます。
- (H) バーナーにて温めます。
- (I) プレスでなく工具を軽く叩くと B/G 取付ができます。
「ボール B/G はプレスでの圧入は行ないません」
(注)叩く場合、B/G が中に入る感触の強さにかぎります。
強く叩きません
- (J) ↓
- (K) サークリップを付けます。

WHEELIECO.,LTD
〒880-0043 宮崎県宮崎市大字上北方 24-1
TEL:0985-27-7785 FAX:0985-23-2130

ベアリングを抜く作業



ベアリングを入れる作業

(A)脱脂した後、B/Gを入れる部分に少々グリスをつけます。

